

カリキュラム

科目番号・科目名 (時間)	項目番号・項目名	指定カリキュラムから変更する場合の科目名及び時間数
1. 職務の理解 (6時間) ※必要に応じて、施設の見学等の実習を活用することも可。	(1)多様なサービスの理解 ----- (2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	6時間
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)	(1)人権と尊厳を支える介護 ----- (2)自立に向けた介護	9時間(内通信6時間)
3. 介護の基本 (6時間)	(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携 ----- (2)介護職の職業倫理 ----- (3)介護における安全の確保とリスクマネジメント ----- (4)介護職の安全	6時間 (内通信3時間)
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9時間)	(1)介護保険制度 ----- (2)医療との連携とリハビリテーション ----- (3)障害者自立支援制度およびその他制度	9時間(内通信7.5時間)
5. 介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	(1)介護におけるコミュニケーション ----- (2)介護におけるチームのコミュニケーション	6時間 (内通信3時間)
6. 老化の理解 (6時間)	(1)老化に伴うこころとからだの変化と日常 ----- (2)高齢者と健康	6時間 (内通信3時間)
7. 認知症の理解 (6時間)	(1)認知症を取り巻く状況 ----- (2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ----- (3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ----- (4)家族への支援	6時間
8. 障害の理解 (3時間)	(1)障害の基礎的理解 ----- (2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 ----- (3)家族の心理、かかわり支援の理解	3時間 (内通信1.5時間)

カリキュラム

科目番号・科目名 (時間)	項目番号・項目名	指定カリキュラムから変更する場合の科目名及び時間数
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)	I. 基本知識の学習 (10～13時間)	12時間 (内通信3時間)
	(1)介護の基本的な考え方	
	(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解	
	(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解	51時間 (内通信9時間)
	II. 生活支援技術の講義・演習 (50～55時間)	
	(4)生活と家事	
	(5)快適な居住環境整備と介護	
	(6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
	(7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
	(8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
	(9)入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
	(10)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
	(11)睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
	(12)死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護	
III. 生活支援技術演習 (10～12時間)	12時間	
(13)介護過程の基礎的理解		
(14)総合生活支援技術演習		
10. 振り返り (4時間) ※必要に応じて、施設の見学等の実習を活用することも可。	(1)振り返り (2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修	4時間
合計 130時間		130時間 (内通信36時間)
修了評価 (1時間程度) ※全科目修了後に1時間程度の筆記試験により実施		